

6回接種可能な 注射器600本提供

笠松町に松波総合病院

新型コロナウイルスワクチン接種を効率的に進めてもらうと、松波総合病院を運営する社会医療法人蘇西厚生会(羽島郡笠松町)が21日、薬液を無駄なく利用できる特殊な注射器600本を同町へ提供した。町は22日から始まる要介護、要支援者向けの2回目の接種で活用する。

国は当初、ワクチン1瓶から5回接種できる注射器

古田聖人町長に注射器の入ったケースを手渡す松波英寿理事長(右)＝羽島郡笠松町役場



を全国の市町村へ配布していた。提供の注射器は6回の接種が可能。

松波英寿理事長が町役場を訪れ、古田聖人町長に注射器の入ったケースを手渡した。松波理事長は「ワクチン接種を進めるため、やることは何でもやるという決意だ」と述べた。古田町長は感謝を伝え、「町民の健康を守るため、全力でワクチン接種を推進する。医

師会、町と一体となって頑張る」と語った。
特殊な注射器はテルモ社製。従来の注射器より残量を抑えられる形状となっている。
(三輪真大)